

SDT

制振工学研究会通信

SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS

2016年 5月号

2016年 5月 1日発行
編集 集：会報編集委員会
編集責任者：小白井 敏明
担当者：立石 覚
URL <http://www.sdt-jp.com>
E-Mail: info@sdt-jp.com

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL: yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
-	-	-	-

◇分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
16.05.12 13:00~17:00	スペースクリス(株) C&D会議室	計測評価技術分科会・粘弾性特性比較検討WG
16.05.18 10:00~12:00	日本音響エンジニアリング(株)3F.会議室	利用技術分科会、建築における制振材料利用技術WG
16.05.30 13:00~17:00	リオン(株)会議室	計測評価技術分科会・音響管計測 WG 2 (振動実験)
16.06.01 13:00~15:00	工学院大学新宿校舎 A-1711 室	会報編集委員会・ホームページ WG、会報編集委員会
16.06.01 15:00~17:00	工学院大学新宿校舎 A-1711 室	役員会
16.06.02 14:00~	東工大・大岡山キャンパス南 8 号館 623 号室	振動音響解析 WG
16.06.03 14:00~17:00	東京都立産業技術研究センター 墨田支所	材料技術分科会

◇会員消息 (2016年 05月 1日現在)

○会員数		○入・退会者
法人会員	26 社	-
個人会員	48 人	-
学生会員	1 人	-

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
05.13	理化学研究所・横浜キャンパス 交流棟ホール1階 (横浜市鶴見区)	最新NMR事情とナノ材料分析	高分子学会 NMR研究会 https://www.spsj.or.jp/entry/annaidetail.asp?kaisaino=1120
05.19-20	大宮ソニックシティ (さいたま市大宮区)	2016年年次大会	日本ゴム協会 https://www.srij.or.jp/newsite/pdf/event_16020401.pdf
05.20	早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館N棟1F 大会議室 (横浜市青葉区)	自己組織化超分子を活かした機能材料	高分子学会 超分子研究会 https://www.spsj.or.jp/entry/annaidetail.asp?kaisaino=1122
05.25	ローレル三田会議室 (東京都港区)	防音対策の初歩	日本音響材料協会 http://www.onzai.or.jp/seminar/index.html
05.25-27	パシフィコ横浜 (横浜市西区)	2016年春季大会	自動車技術会 http://www.jsae.or.jp/2016haru/
05.25-27	パシフィコ横浜 (横浜市西区)	人とくるまのテクノロジー展2016横浜	自動車技術会 http://expo.jsae.or.jp/
05.27-29	富山大学五福キャンパス (富山県富山市)	第65期通常総会・学術講演会 ならびに各種併設行事	日本材料学会 http://www.jsms.jp/index_4.html
05.30-31	日本機械学会 会議室 (東京都新宿区)	振動モード解析実用入門ー実習付きー	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/event/detail.php?id=4381
05.31 -06.03	東京電業会館地下ホール (東京都港区)	第56回ゴム技術入門講座	日本ゴム協会 https://www.srij.or.jp/newsite/pdf/event_16032002.pdf

(次ページに続く)

◇振動音響解析 WG が活動を開始

振動音響解析ワーキンググループ発足について

主査 赤坂修一（東京工業大学）

昨年12月に行われた技術交流会において、基調講演として、シオンインク株式会社代表の和真真様に、「音響楽器シンギングリンの音の不思議について」というタイトルでご講演いただきました。シンギングリンは、チベット密教の法具「チベットタンボール」と仏教で用いられる「リン」を融合した音響楽器で、豊富な倍音とクリアな音質が長く響き続ける特徴があります。また、シンギングリンの発する音は、どのシンギングリンでも周波数がほぼ一致していますが若干の揺らぎがあります。従って、シンギングリン同士が共鳴現象とわずかですがうなり現象を起こします。講演当日には、大小のシンギングリン（宇宙、大地）をお持ちいただきましたので、豊かで伸びやかな音色や共鳴現象を実際に体験することができました。聴講された方々にご記憶されていらっしゃると思います。これまでに、脳波などに影響を与え、リラックス効果があることが分かっているようで、現在、身体的、心理的な影響について研究が進められています。その一方で、なぜ、シンギングリンがこのような音色を発するかが分からないため調べてほしいとの依頼がありました。

そこで、ワーキンググループを立ち上げ、本年3月の役員会において、制振工学研究会の新しいワーキンググループとして承認されました。この特徴的な音色を発する理由としては、特殊な配合の合金の物性と形状に由来すると考えています。そこで、材料物性、音響、振動測定とCAEを用いた解析により、シンギングリンの振動、音響特性の解明に向けて活動していきます。研究成果については、技術交流会などで報告する予定です。

◇技術情報

▶ 岐阜プラ、吸音機能追加—熱可塑性樹脂ハニカム構造素材

岐阜プラスチック工業(岐阜市、058・265・2232)は、軽量・高強度の熱可塑性樹脂ハニカム構造素材「テクセル」で新たに吸音仕様を発表した。音響改善や防音効果を建材メーカーなどに訴求し、音に関するニーズの高い事務所や幼稚園、医療・介護施設などで壁材としての採用を見込む。

テクセルはハニカム状のコア材を表皮シートで挟んだ構造。吸音仕様は表面に直径約1mmの極細な開孔を設け、「ヘルムホルツ共鳴」による吸音効果を引き出した。製品の厚さは5～30mm。厚みで吸音する周波数帯域が異なる。

厚さ30mmで630Hzの吸音率は約0.9。一般的な話し声の周波数500～1,000Hzを吸音できる。不織布や遮音シートとの組み合わせで高機能化も図れる。高剛性で、独立した間仕切りとしても使える。(日刊工業新聞2016年3月2日より抄録)

事務窓口	〒104-0061東京都中央区銀座 2-10-18	一般社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261	Fax. 03-3543-0619
	URL http://www.sdt-jp.com	E-Mail: info@sdt-jp.com